



4月

世帯数 3,311戸(± 0)

たまっくり



町の62年度予算を可決

昭和六十二年度の町の予算を決める第一回定例議会が、三月七日から十四日までの八日間（うち八日・十一日は議案調査のため休会）開かれました。通常予算議会と呼ばれる重要な議会で、昭和六十二年度の町の一般会計及び特別会計など提出された十五議案、諮問一議案はすべて原案どおり可決されました。可決された議案等は次のとおりです。

- 諮問 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
前任者の石田三千雄さんの任期満了に伴う後任者として、芹沢の菅谷仁さんを入権擁護委員として推薦することに議会の同意が得られました。
- 町固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正
課税免除の額の引き上げにより条例の一部を改正したものです。
- 町立幼稚園授業料等徴収条例の一部を改正
幼稚園の授業料が園児一人につき月額二千五百円から三千円に改められました。
- 町国民健康保険条例の一部を改正
災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸付けに関する条例の一部を改正
災害援護資金の一世帯当たりの貸付け限度額が引き上げられたのに伴い、条例の一部が改められたものです。
- 町簡易水道給水条例の一部を改正
給水装置の新設工事申込者に対する加入金、専用給水装置、共同給水装置の料金、メーター使用料が引上げられたことに伴い改められたものです。
- 町農業集落排水事業特別会計算

- 設置条例を制定
今年度より榎本地区に農業集落排水事業を行うため、特別会計を設置するための条例を制定したものです。
- 昭和六十一年度町一般会計予算の補正
歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ三千二百三十五万五千円を減額し、歳入歳出予算の総額が、それぞれ二十九億八千四百三十四万六千円となりました。
- 歳出の主な内わけは次のとおりです。
 - 衛生費へ百万円の増額：ブルドーザー修理代です。
 - 土木費から一千八百二十二万九千円の減額：住宅建設費の減額です。
 - 農林水産業費から一千三百六十万円の減額：農地費から一千二百二十六万六千円の減額等です。
- 町道路線の認定
町道路線の廃止
それぞれ道路台帳の整備完了に伴い、認定及び廃止されたものです。
- 昭和六十二年町老人保健特別会計予算
老人保健事業の歳入歳出は、それぞれ四億九千八百八十一万一千円と決まりました。
- 昭和六十二年町簡易水道事業特別会計予算
簡易水道事業の歳入歳出は、それぞれ一億五千九百二十五万五千円と決まりました。
- 昭和六十二年町国民健康保険事業特別会計予算
国民健康保険事業の歳入歳出は八億五千八百五十一万八千円と決まりました。
- 一般会計予算の歳入歳出は、それぞれ二十七億五千四百万円と決まりました。



六十二年度のしごととはじめに



町長 坂本 常 蔵

四月に入り、日一日とあたたかさを増しているきょうこのごろ、町民の皆さまにおかれましては、ご健勝にてお過ごしのことと存じます。人間の幸せの根本は、まず健康にあると思います。お体には、くれぐれもご留意ください。

昨年度の町の諸事業、諸施策につきましては、皆さまのご理解、ご協力により無事つづがなく遂行できました。ここに改めましてお礼申し上げます。

町の行政は、町民の皆さまのご支援、ご協力があつてはじめて推進できるものであることは申すまでもございませう。今年度につきましても、昨年同様よろしくお願い申し上げます。

私ごとになりますが、一月の町長選挙には皆さまのご理解、ご支援により無投票当選となり、八期目の町政を担当することになりました。感激ひとしおのものがあつますが、その分責任の重さも感じております。

私は就任以来、明るく豊かな町民生活の実現を目ざすことをモットーに、町発展の基盤づくりの諸施策と町民の皆さまの福祉向上に全力を傾けてまいりました。この初心をつねに忘れず、町民の皆さまの心を心として、誇りと自信を持って今年度の事業を進めてまいりたいと存じます。

幸いに、私は全国町村会長という名誉ある重要なポストに就いておりますので、これから

その際基本に据えたのは、行政経費の節減合理化を図かりつつ、町政の指針である「第二次振興計画」に沿って、活力ある地域づくりを推進するための地域振興対策を、いかに展開するかということに絞りました。その内容は四七ページに掲載したとおりです。

とりわけ、毎年農家の皆さまに協力を要請していた「水田利用再編対策事業」は、今年度から「水田農業確立対策」と変わり、町の転作目標面積が二百五十六ヘクタールと大変きびしいものとなっております。新しい対策のねらいは、水田からの作物の生産性向上と、米の生産調整をはかる輪作農法の確立等です。どうかこの趣旨を理解され、積極的に推進されますようお願い申し上げます。

今年度も、諸事業、諸施策の遂行にあたっては、誠心誠意努力を傾けて皆さまの住みよく明るい町づくりのために、努力してまいります。

町民の皆さまのご理解、ご協力を重ねてお願い申し上げます。今年度にあたってのあいさついたします。

歳時記

春 眠

「春眠を覚えず」とはどういうことかと中学生に聞いたら、「受験勉強から解放されて眠りたいだけ眠ること」だと答えた子がいたとか。笑えない話ですね。

春眠という言葉は、唐の詩人孟浩然の詩に「春眠を覚えず、处处啼鳥を聞く」とあるのが出典です。

暑からず、寒からずの、ほんわかした春は快い眠気をさそいます。俳句歳時記（図説俳句大歳時記・角川書店）にも春眠の句がいろいろ出ています。

「春眠をむさばりて悔いなりけり・久保田万太郎」

「春眠の身の門を皆外し・上野泰」

「春眠や女人にかへる尼の顔・小川素風郎」

などいづれも心地よい春眠をよんでいます。

眠りといえば、怖いのは運転中の「春眠」です。春はドライブ・シーズンでもあり、年度変わりでの車の往來が激しくなる時期でもあるので、運転中の居眠りにはご注意ください。

昭和62年度の町のしごと

第二次振興計画新基本計画にそって

主な事業のあらまし

昭和六十二年年度の町の一般会計及び特別会計予算は第一回定例議会で可決されましたが、ことしも「第二次振興計画新基本計画」にそって、明るい町づくりのために使われます。今年度も、町民の皆さんの快適で住みよい生活環境づくり、健康づくり、福祉の向上を進めていきます。

南部地区配水管の清掃工事を行います。その外、新規給水管布設替更改の工事も行います。

小型動力ポンプを三台購入します。消防機庫及び詰所を七棟設置します。

防災行政無線施設の設置

健康で幸せな生活を築くために

保健医療の充実

健康づくり対策

人保健法による四十歳以上の住民健康づくりをすすめます。結核予防法による検診、各種予防接種等を実施します。母子健康の相談、検診を行います。

福祉対策

乳児、母子、重度障害者に対する医療扶助、敬老年金の支給、及び寝たきり独居老人、重度障害者、重度障害児に対する福祉手当の支給を行います。福祉コミュニティづくりを進め、地域ぐるみの福祉活動を進めます。

住みよい生活環境づくりに

生活環境の整備

町道の整備

次の道路を整備します。
○団体営農道整備事業で：井上地内（四百㌔）
○防衛関係事業で：捻木地内（二百六十㌔）、芹沢地内（三百五十㌔）、泉地内（五百十六㌔）

環境衛生の整備

ごみ集積所を整備します。家庭用排水施設（五基に補助）と、伊奈村式等水洗便所（十五基に補助）の普及をはかります。

交通安全施設の整備

道路反射鏡を二十基、標識等を二十基それぞれ取り付けます。

消防施設の整備



皆さんの健康づくりをします

豊かな心と知性をはぐくむために

教育の向上

学校環境の整備

玉川小学校の機能復旧工事をはじめ、施設の維持補修につとめるなど、教育環境の整備を行います。

を整備します。

体力づくりの推進

海洋センターを拠点に、各

種スポーツ教室の開催、地域スポーツ活動を推進します。

文化財保護活動

本町歴史の過程を明らかにするため、史資料集の編纂を継続して進めます。

豊かな町の土台をつくるために

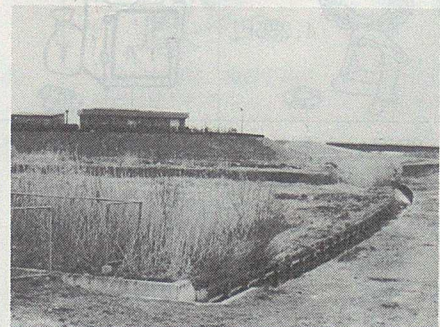
発展基盤の整備

観光の開発

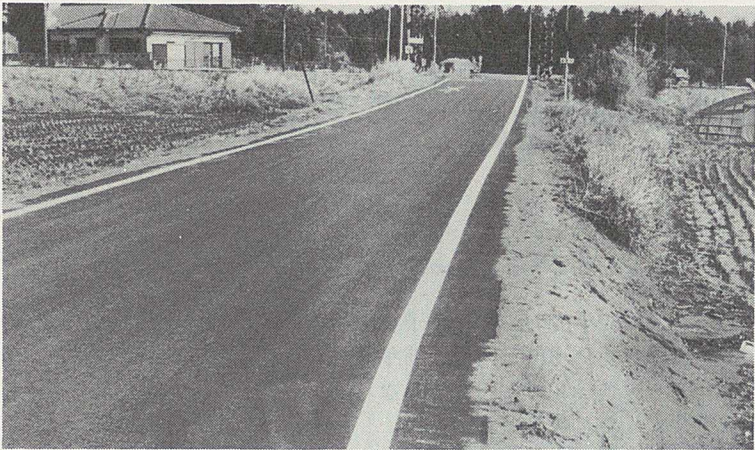
町の観光レクリエーション開発の核となる「水の科学館」（仮称）の用地買収、整地及び基本設計を行います。

発展基盤の整備

町土は限られた資源であるという認識にたち、土地利用については、自然と調和を図りつつ、地域の特性を踏まえ活力ある町づくりを旨とする土地利用を促進します。



水の科学館（仮称）の予定地



ことしは約3,000メートルの町道を整備します

生活を支える所得の向上を図るために

農業の振興

農業の振興

○ほ場整備事業：立花・玉造南部・梶無地区の事業を促進します。
○ため池整備事業：石田池・藤井中池・原田池の三ヶ所の立樋及び堤堰護岸改修工事を行います。

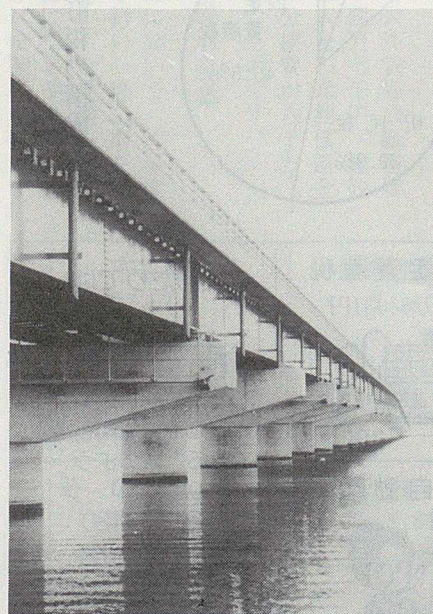
○水田農業確立対策：「水田利用再編対策事業」が今年度から「水田農業確立対策」に変わり、転作目標が二百五十

六畝と増えました。
○農作物病害虫防除事業：水

稲病害虫、たばこ黄はんえそ病、稚蚕病害、イネミズゾウ

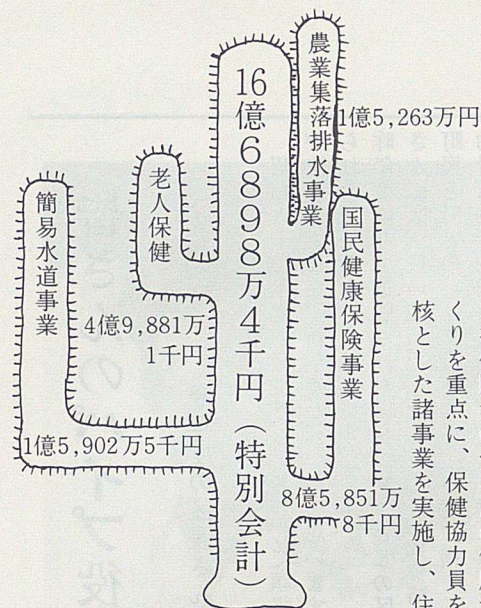
商工業の振興

商工会への各種振興事業への助成を行います。地域商業近代化に基づき地域商業の近代化を促進します。上山工業団地への進出企業誘致を働きかけます。



3月3日に開通した霞ヶ浦大橋

グラフで見る62年度予算



特別会計

一六億六八八万四千円

国民健康保険事業

被保険者の皆さんの健康づくりを重点に、保健協力員を核とした諸事業を実施し、住

老人保健

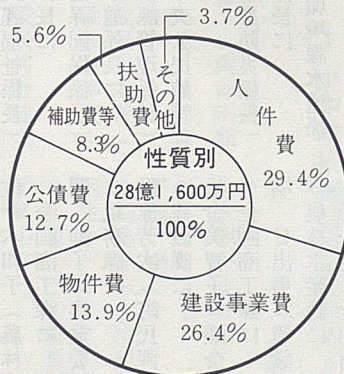
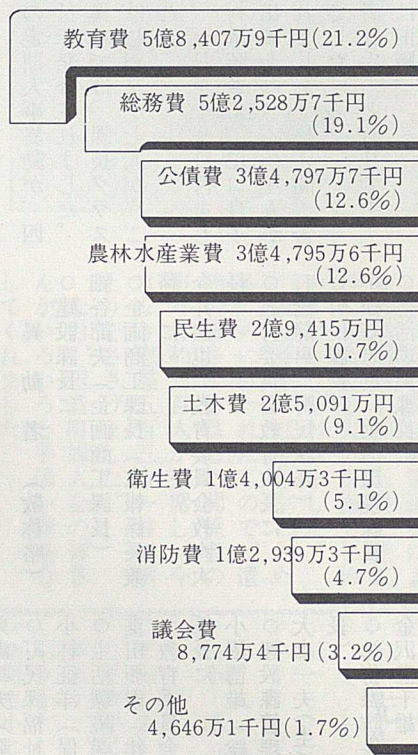
七十歳以上の老人及び六十五歳以上七十歳未満のねたきり老人等を対象に医療費の給付を行います。歳出の九九%

民の健康増進対策を行い、医療費の効率化をはかります。今年度の予算額は、前年度当初予算に比べ四・五%増えています。歳出は、お医者さん等に支払う保険給付費が全体の七〇・一%を占め、つづいてお年寄りの医療費等の老人保健拠出金が二一・三%となっています。

農業集落排水事業

梗本地区において、昨年度実施設計を行い一部工事を施行しましたが、今年度から特別会計を設けて事業を行います。歳出は、全額事業費です。

歳出



〈歳出の性質別比率は〉

が医療諸費です。
簡易水道事業

町民の皆さんの要求する給水需要が、量質ともに充足できるよう健全な運営を図っていきます。歳出は、人件費等の総務費が六千八百四十七万七千円、建設事業時の借入金金利償還金を計上した公債費が六千万三千円等が主なものです。

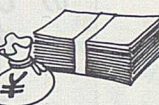
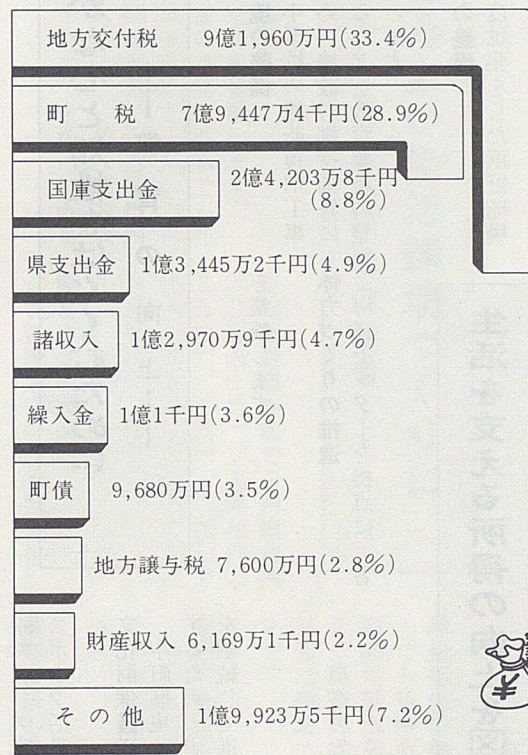
総額44億2千万円

一般会計

二七億五四〇〇万円

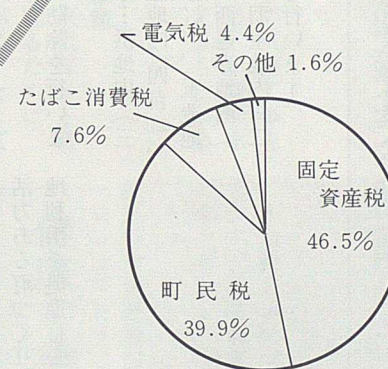
昭和62年度の一般会計予算は、27億5,400万円で、前年度と比べ6,200万円の減となりました。歳出については、経費全般にわたり徹底節減をはかり、限られた財源を効率よく配分してあります。

歳入



歳入の主な概要

▽地方交付税：前年度に比べ四・七%の減。
▽町税：前年度の実績等を勘案し、前年度に比べ九・一%の増を計上。
▽町債：総務費一千五百万円、農林水産業債三千三百二十万円、土木債四千三百六十万円、消防債五百万円を計上。
▽財産収入：町有地払下げ分五千万円など。



〈町税の構成〉

土木費に 1万7,676円 道路や排水路などの整備に使われます。	農林水産業費に 2万4,513円 農業の振興に使われます。	総務費に 3万7,005円 一般的な事務、職員の給与などに使われます。	教育費に 4万1,147円 学校の設備や社会教育の充実に使われます。
その他に 1万8,569円 消防費、議会費、商工費、予備費です。	衛生費に 9,866円 健康づくりや環境づくりに使われます。	民生費に 2万722円 福祉の充実に使われます。	公債費に 2万4,514円 町の借金

使われるお金 (一人あたり)

電気税 2,444円 一世帯あたりの町税負担額 23万9,950円	たばこ消費税 4,236円 町民一人あたりの町税負担額 5万5,969円	町民税 2万2,313円 特別土地保有税 53円	固定資産税 2万6,031円 軽自動車税 892円	一人あたりでは 入ってくるお金や使われるお金を、私たち町民一人あたりにかんさんしてみると次のようになります。 (一般会計の場合) 人口と世帯は62年3月1日現在で 14,195人 3,311帯
---	--	--	---	---

町税

皆さんのパイプ役です

今年度の区長さん

昭和六十二年年度の区長さんとして頑張っていた方が決まりました。新しくかわりたれた区長さんは十三人です。

昨年度限りで退職された区長さんには、長い間わたしたち

▼ことしの区長さん
(敬称略) ○印は新区長

町民と町とのパイプ役としてお骨折りいただきました。ご苦労さまでした。新しい区長さんには、地区住民の代表者

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-------|
| 西連寺 | 新田 | 舟津 | 宿山 | 新山 | 横山 | 内宿 | 加茂 | 上宿 | 川宿 | 萩島 | 小野 | 高須 | 下宿 | 遠藤 | 新平 | 柄井 | 栗股 | 荒宿 | (敬称略) |
| 田中 | 飯塚 | 沼田 | 川尻 | 堀田 | 新堀 | 松本 | 堀本 | 川島 | 萩島 | 小野 | 高須 | 高須 | 高須 | 高須 | 高須 | 高須 | 高須 | 高須 | 高須 |
| 美定 | 廣清 | 実良 | 雄衛 | 寛雄 | 雄雄 | 雄雄 | 雄雄 | 雄雄 | 雄雄 | 雄雄 | 雄雄 | 雄雄 | 雄雄 | 雄雄 | 雄雄 | 雄雄 | 雄雄 | 雄雄 | 雄雄 |
| 泉井 | 緑ヶ丘 | 上木 | 中木 | 若木 | 谷島 | 八木 | 八木 | 八木 | 八木 | 八木 | 八木 | 八木 | 八木 | 八木 | 八木 | 八木 | 八木 | 八木 | 八木 |
| 茂川 | 谷川 | 藤崎 | 小曾 | 飯田 | 石田 | 森崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 |
| 栗夫 | 茂夫 | 谷川 | 藤崎 | 小曾 | 飯田 | 石田 | 森崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 | 石崎 |
| 荒宿 | 根宿 | 関野 | 山崎 | 山崎 | 山崎 | 山崎 | 山崎 | 山崎 | 山崎 | 山崎 | 山崎 | 山崎 | 山崎 | 山崎 | 山崎 | 山崎 | 山崎 | 山崎 | 山崎 |
| 鈴勝 | 吉次 | 三郎 | 三郎 | 三郎 | 三郎 | 三郎 | 三郎 | 三郎 | 三郎 | 三郎 | 三郎 | 三郎 | 三郎 | 三郎 | 三郎 | 三郎 | 三郎 | 三郎 | 三郎 |

二十七人がうごく

役場定期人事異動

役場の定期人事異動が、四月一日付で発令されました。今回の異動では、課長クラス五人をはじめ二十七人がうごきました。

○異動者 (敬称略)
○建設課長に
細谷節夫(企画商工課長)
○企画商工課長(広報係長兼務)に
今井由也(教育委員会教育次長)
○教育委員会教育次長に
石橋静男(町民課長)
○町民課長に
小松崎忠良(生活環境課長)
○生活環境課長に

- | | | |
|---|--|---|
| 飯島義伸(建設課長)
○保健課国保係長に
小沢敏男(税務課民税係長)
○税務課民税係長に
鬼沢邦夫(町民課福祉係長)
○町民課福祉係長に
小林征洋(保健課国保係長)
○生活環境課水道係長に
重田順爾(建設課管理係長)
○教育委員会中央公民館管理係長に
小沼徳雄(総務課防災係長)
○建設課管理係長に
大森一夫(生活環境課水道係長)
○総務課防災係長に
金沢三千雄(教育委員会中央公民館管理係長) | 公民館管理係長
○農業委員会に
高野久子(企画商工課)
○議会事務局に
佐々木和子(農林水産課)
○企画商工課に
関静子(農業委員会)
○税務課に
野原芳次(町民課)
○建設課に
松金美智子(議会事務局)
○企画商工課に
堀日出男(建設課)
○農林水産課に
井野一生(企画商工課)
○町民課に
久保田清(農林水産課) | ○教育委員会に
飯田のぶ子(建設課)
○建設課に
小沼美佐夫(農林水産課)
○出納室に
岡田和之(建設課)
○農林水産課に
小島裕美(総務課)
○建設課に
高崎克彦(税務課)
○保健課に
山本弘美(出納室)
○農林水産課に
幡谷恭一(教育委員会)
○教育委員会に
羽生利彦 |
|---|--|---|

しめやかに 合同慰霊祭



祭文を読み慰霊をなぐさめる町長

町と町社会福祉協議会による合同慰霊祭が、三月二十二日に玉造町中央公民館でしめやかに取り行われました。戦没者等の慰霊をなぐさめるために行われたもので、遺族の皆さんをはじめ関係者の方々約三百人が列席し、今はなき慰霊五百三十一柱に黙とうをささげました。

なお、玉造町婦人会の皆さんがいろいろと手伝い等協力してくれました。

先生がかわりました

小中学校異動教職員名

(敬称略)

小学校(内は旧職(大和一小))

- | | |
|--|--|
| ▼転入
○手賀小に：校長青木榮(新東小)、教諭教登幸資(羽生小)
○羽生小に：校長河野健(大和一小)、教諭堀田好男(津澄小)
○現原小に：講師佐藤雅彦(新採)
○玉造西小に：講師菊地崇 | ▼転出
○羽鳥小へ：校長成田良平(羽生小)
○小貫小へ：校長横田泰男(手賀小)
○御所ヶ丘小へ：教諭吉田みづ子(玉造西小)
○延方小へ：教諭坪井英夫(手賀小)
○津澄小へ：教諭柴田友子(手賀小) |
|--|--|

中学校(内は旧職)

- | | |
|---|-----------------------|
| ▼転入
教諭河須崎智子(柳川小)、教諭根本安定(神栖四中)、教諭渡部克哉(新採)、教諭皆藤初代(新採)、教諭田所雅子(新採)
▼転出
○下吉影小へ：教諭幡谷千恵子
○牛堀一小へ：教諭大崎光治
○北浦中へ：教諭鈴木武男
○鉢形小へ：教諭高田芳則 | ○玉里東小へ：教諭中村儀昭(派遣社教主事) |
|---|-----------------------|

『かけはし』を発行

～ 柏崎・浜渡船と 霞ヶ浦大橋のあゆみ ～

今度町史編さん委員会では、3月3日に最後の航行となった柏崎・浜渡船と同日開通した霞ヶ浦大橋のあゆみを小冊子にまとめました。玉造町史資料別冊として玉造と出島のかかわりを交通中心に編集したものです。また、町民のみなさまからお寄せいただきました思い出の作文や写真も収載しています。

ご希望の方は、教育委員会事務局までお申し込みください。

※申込先 玉造町教育委員会社会教育係 (☎5-0111)

※頒布価格 1冊 500円



図書館コーナー

新刊書の案内

○『定本最新挨拶スピーチ実例事典』○女子栄養大学出版会(編)『食品の塩分早わかり』○出雲井品『華やきの糸』○成田昭夫『MADE IN JAPAN』○宇野正美『ユダヤが解ると日本が見えてくる』○家田莊子『極道の妻たち』○安西篤子『義経の母』○黒柳朝『バアバよ大志をいだけ』○松村陽子『個室の中のロシア人』○磯村英一『実録はね駒(こんま)』○飯田隆『分割された古代天皇系図』○山口洋子『帰り道を忘れた男たち』○バーバラ寺岡『ガンよりこわいサラリー万病』



ご存じですか
リクエストカード

読みたい本が見当たらないときはリクエストができます。「リクエストカード」に記入して出してください。貸出中の本は返ってきたときに連絡します。また、この図書館にない本は購入したり、他の図書館から取り寄せたりして、できる限りご希望におこたえます。

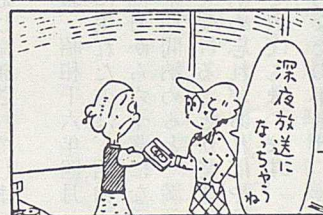
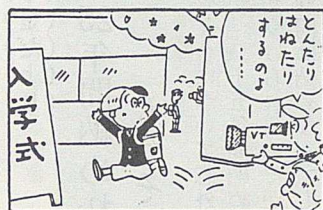
なお、リクエストカードはカウンターにおいてあります。したか?

受賞作品紹介

第九十六回直木賞が決まりました。もうお読みになりましたか?

剛著(講談社)『カデイスの赤い星』逢坂『遠いアメリカ』常盤新平著(講談社)

さわやか君 西村 宗



休・祭日当番医

4/29 天皇誕生日 金塚 医院 ☎0556
5/3 憲法記念日 根本 医院 ☎0138
5/4 振替休日 関野 医院 ☎0102
5/5 子供の日 方波見 医院 ☎0551
5/10 日曜日 金塚 医院 ☎0556
5/17 日曜日 根本 医院 ☎0138
(診療時間午前9時~午後4時)

編集 校記



○新年度をむかえました。町の予算は、わたしたちのくらしを最優先に明るい町づくりのために使われます。

○学校でも新学期をむかえ、新入生が入ってきました。小学校の一年生は登下校に慣れています。交通事故には十分注意したいですね。

○今年度も記事の提供や取材の協力等よろしく願います。

誕生おめでとう
いざいます



出産

〈2月〉

横町	根古屋	谷島	沖洲	捻木	小座山	荒宿	新田	高須	西蓮寺	柄貝	羽生	ところ
紺野	仲田	関口	原田	野島	中根	堀根	理崎	大曾根	根本	菅谷	福田	赤ちゃん
美由紀	祐太郎	伯昭	末央	あゆみ	恵望	祐子	知幸	剛美	友亮	輔亮	続柄	
長女	長男	長男	二女	長男	二女	長女	長女	長男	長男	長女	長男	
智浩	幸一	良一	道夫	忠雄	正雄	光浩	清浩	均浩	政夫	哲也	保護者	

泉木	捻木	浜木	緑ヶ丘	宿ヶ丘
光森	藤枝	前田	竿田	有美
石啓	吉秀	長男	長女	良久
長男	長男	夏四郎		

おちみき
申上げます

死亡

〈2月〉

諸井	高須	上宿	上山	高須	羽生	ところ
酒井	鈴木	田澤	風間	弓削	山崎	氏名
留吉	正英	七四	七九	七四	九五	年齢
七五						